

アウトライン化のやり方

- **ご入稿データ形式はベクターデータをご入稿願います。**

【データファイルの入稿形式】

・**.ai (イラストレータファイル) ☆おすすめ**

・.svg

・.eps

・PDF(イラストレーター互換ファイル)

※刻印したいところを黒く作成願います。(黒い部分のみが刻印されます)

※刻印対象のオブジェクトは**アウトライン化をお願い致します。**

【アウトラインのかけ方】

イラストレータの画面にて

対象オブジェクト選択後 > 書式 > アウトライン作成 です。

線のアウトラインのかけ方







対象オブジェクト選択後 > オブジェクト > パス > パスのアウトライン

アウトライン化を行うことでデータ入稿時にイラストレーターのバージョンが異なってもデータが変わってしまうことはありません。

弊社でも編集可能です。ご安心ください。

ご不明点御座いましたら、お気軽にご相談ください。

塗りつぶされているところが刻印化されます。

イラストレータのデータ内容事例	刻印結果
 <p>四角枠とマーク及び背景の色は違うが全て塗りつぶされている。</p>	<p>境目がわからなく、刻印されてしまいます</p> 
 <p>四角の枠の中にマークが塗りつぶされている</p>	<p>四角枠とマークが刻印されます</p> 
 <p>マークの文字のみが塗りつぶされている</p>	<p>マークのみ刻印されます</p> 

お勧めしない入稿データ形式





画像データ(ラスターデータ:JPG BMP GIF PSDなど)



弊社では、イラストレータファイル(ベクターデータ)にデータを起こし、刻印加工します。その際、別途データ作成・調整費を申し受けます。

ロゴマークなどのデータは最終的にAdobe Illustrator形式に直す必要があります。
Adobe Illustrator形式以外のデータは有料でデータ起こし、データ調整が必須です。

刻印表現出来ないデータ

データ事例		
<p>アミ点</p> 	<p>グラデーション</p> 	

- 御支給データの不備により、お客様の意図しない刻印結果になることがありますのでご注意ください。弊社では免責とさせていただきます。
- 刻印データの縦・横のサイズや文字フォントなどを調整したものをご入稿ください。
- 弊社で作成したイラストレータデータはお渡しできません。ご了承願います。
- フォントは弊社保有のフォントであれば、対応可能です。ご希望のフォントをお知らせください。